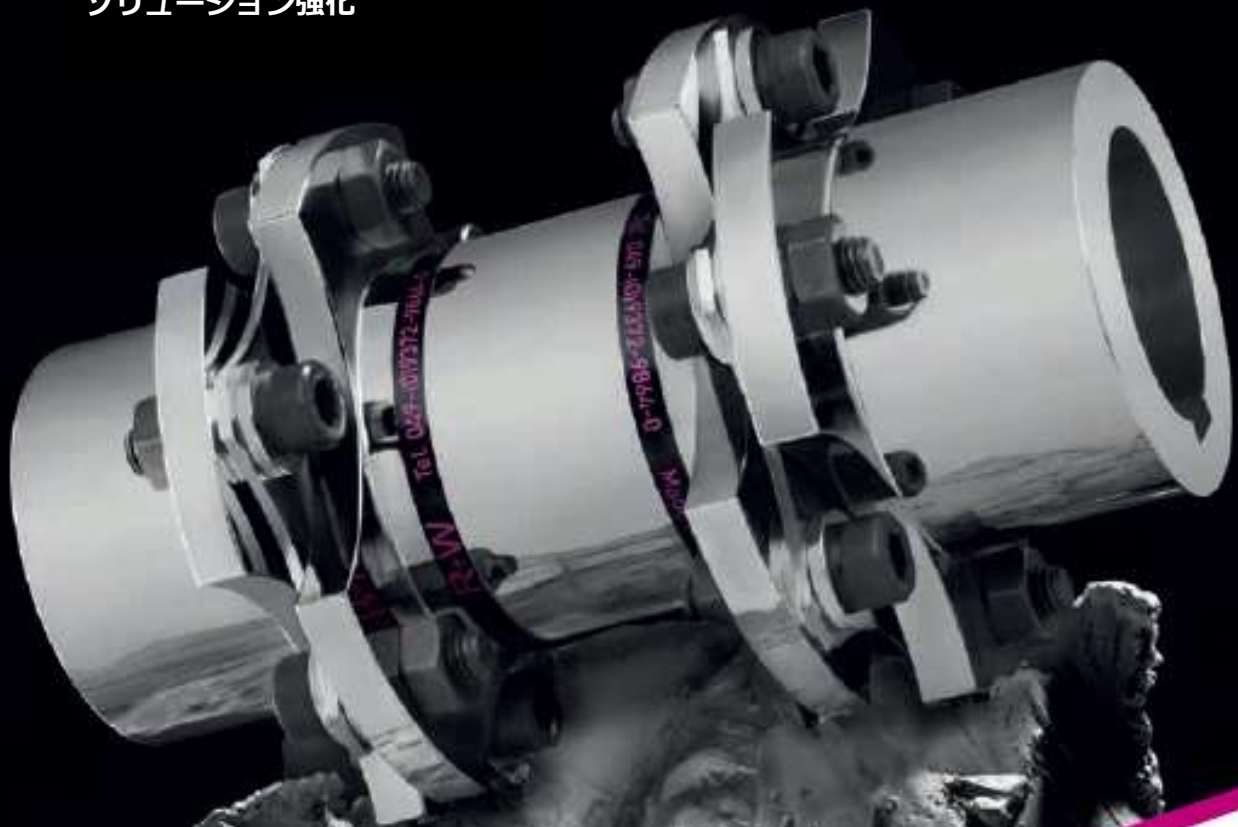


ドライブ

カップリング技術のためのジャーナル

2016年 第1号

ディスクパック・カップリングの
ソリューション強化



5 ページ

新 CEO ステファン・ハーター

7 ページ

お客様と親密な関係を
築くということ

www.r+w.com

R+W
A POPPE+POTTHOFF COMPANY

目次：

02 目次&論説

03-04 製品&進化

ディスクバック・カップリングでのソリューションが強化されました

05-07 R+Wニュース

新CEO ステファン・ハーター

お客様と親密な関係を築くということ

あなたの思い通りに-R+Wの窓口

先を見据えて

読者の皆様へ

成長は変化をもたらし、変化は成長をもたらします。R+Wも成長を続けていますので、今回のドライブでは成長と変化の両方を感じ取っていただけることでしょう。当社は、6つの新しいディスクバック・カップリングを導入し、品揃えを拡大させました。これにより、お客様の要求に合った、さらなるカスタマイズが可能となります。信頼のおけるMLP1およびMLP2モデルを含むラインナップの開発で、様々な寸法に対応できるようになりました。これからは細かな仕様にあった適切なモデルをより迅速に見つけることが可能になります。

しかし、R+Wが成長を見せている品揃えだけではありません。会社そのものも成長しています。ステファン・ハーターは今年の2月から新CEOに任命され、舵を取っています。ドライブトレイン技術などの専門知識を利用して、企業の成長を促す考えです。皆さまにはきっとこれからも成長と変化をお伝えし続けられることでしょう。



ヨルグ・スタング



ヨルグ・スタング販売部長

ディスクパック・カップリングのソリューション強化

信頼のおける R+W 製ディスクパック・カップリング（MLP シリーズ）に 6 つの新しい商品が追加され、お客様の要求に合わせて更なるカスタマイズが可能となりました。
今回の開発で、MLP1 と MLP2 のモデル範囲を補完し、対応可能なサイズの多様性が高まりました。

R+W 製ディスクパック・カップリングは製鋼所や、搬送装置、ポンプ、テスト装置など、多くの用途に使用可能です。耐久性に優れ、コンパクトで、高ねじり剛性です。R+W のプロジェクトエンジニアであるザッシャ・マルカート氏は、「新しいサイズも信頼性はもちろん実証済みです。また、最適化されたハブ外形も特徴の一つです。締め付けネジが配置されている場所の周りには凹部があります。これにより材料が減り、質量が減り、慣性モーメントが小さくなります」と説明します。

高強度な材料を使用しているため、すべてのタイプにおいて高い出力密度が特長です。オール金属製カップリングは、 $-30 \sim +280^{\circ}\text{C}$ の範囲で動作可能であり、過酷な状況での使用にも非常に適しています。このカップリングの ATEX バージョンがまもなく発売開始となり、爆発の危険がある環境下での使用が可能になります。それぞれのタイプは標準品でも様々な長さに対応していますが、カスタマイズも簡単にできます。すべての 6 穴ディスクパックは高弾性ばね鋼で出来ており、ミスアライメントを吸収してくれます。タイプや必要な仕上げに応じて、内径は 18~140mm の間で対応しています。

キー締結モデル

MLP1 タイプのカップリングには、高強度のねじとブッシングでディスクパックに固定された 2 つの精密加工ハブがあります。キー溝によってハブに挿入されるクランピング・スクリューは軸方向への移動を防ぎます。MLP1 タイプはシングル・タイプ設計で、非常に高いねじり剛性が要求される場合に使用されます。軸方向および角度方向のミスアライメントも吸収することができます。

MLP1 とは対照的に、MLP2 は 2 つのディスクパックと長さのカスタマイズが可能な中間ハブが特長です。ダブル・タイプ設計のため、偏心も吸収することができます。より長い距離を締結するために使われます。締結部品を動かすことなく取り付けが可能なので、時間と労力が大幅に削減されます。これらのカップリングを駆使することで幅広い用途に対応できます。ザッシャ・マルカート氏は、「このカップリングはシャフトの心ずれを吸収することができ、リセット・フォースが低いので、機械エンジニアリングやプラントエンジニアリングでの用途に非常に幅広く応用ができます。」と話します。6 つのタイプが新たに追加されたことで、今後 MLP1 と MLP2 シリーズは定格トルク 350~12,000Nm までの範囲で、12 種類から選択できるようになりました。サイズが増えたことで、設計担当者は要件をより正確に満たすオプションを選択できるようになり、最終的にはコストと重量の面でメリットがもたらされます。また、内径は 18~140mm の範囲内で使用可能です。ご要望に応じて長さのカスタマイズもご利用いただけます。>>



API 認証カップリング

MLPシリーズの特殊モデル、MLPA。2つのディスクパックと中間ハブを備えたダブル・タイプのカップリングは、API 610 規格に則って設計された駆動システム用のキー締結です。したがって、MLPA カップリングは、化学および石油化学産業の用途を対象とする一般的な規格に準拠しています。ザッシャ・マルカート氏は、R+W の設計の特徴をこう説明しています。「社のカップリングには半径方向に部品で固定された中間ハブがあります。このハブにより、ディスクパックが破損した場合も破片の散乱を防ぎ、安全に停止するシステムが搭載されています。半径方向に取り外し可能な中間ハブは、ハブを動かすことなく取り外しができるように設計されています」お手元に届いたら、直ちに取り付けが可能です。

MLPA タイプのディスクパック・カップリングは、メートル法とヤード・ポンド法の 6 種類のサイズがあります。最小限の釣り合い良さにおいて、カップリングの規格である AGMA 9000 クラス 9 に準拠しています。ご要望に応じて、API610 の基準である、3800 回転/分を超える速度で 사용되는カップリングは、API671 のバランシング工程を適用することも可能です。MLPA タイプは、お客様の仕様に合わせて定格トルクが 400~12,000Nm の範囲で、内径は 23~140mm に対応しています。さらに、特殊用途向けの API 671 準拠のカップリングを仕様に反映させることもできます。

テーバーロック締結タイプ

また、R+W はテーバーロックハブ (MLP3 タイプ) を備えたディスクパック・カップリングもご提案できます。これダブルフレックスの MLP2 タイプの仕様と似ています。シンメトリーのテーバーロックハ

ブでゼロ・バックラッシュの MLP3 タイプには、非常に高いクランプ力があるため、リバース・ドライブシステムと高速回転を要する場を締結するのに最適しています。

モデル数が大幅に増えたことで、現在は、これまでのおよそ 2 倍の種類の量産ディスクパック・カ

ップリングから選択が可能です。そして、ほとんどのタイプは高速回転に対応できるような仕上げをすることもできます。革新的なアイデアを大量生産へ移行する段階まで開発を進められるよう、社内のテスト装置は、幅広い範囲の静的試験と動的試験が自由に行えるような設備が整っています。

MLP1 | キー締結(シングル) 350 - 24,000 Nm

- 非常に高いねじり剛性
- シングル・タイプ
- 耐疲労で、メンテナンス不要

MLP2 | キー締結(ダブル) 350 - 24,000 Nm

- 非常に高いねじり剛性
- ダブル・タイプ
- 希望全長対応可能

MLP3 | テーバーロック(ダブル) 350 - 20,000 Nm

- 高いねじり剛性
- ダブル・タイプ
- 強固なテーバーロック

MLPA | API610規格ポンプ適合 (メートル版) 400 - 24,000 Nm

- API610及び671準拠
- 安全クラッチ
- ハブを固定したまま移動可能な中間ハブ

MLP | その他オプション

- MLP3+トルクセンサー
- ディスクパック・カップリング + 半割ハブ
- ディスクパック・カップリング + クランプハブ
- ディスクパック・カップリング+絶縁

MLPAI | API610規格ポンプ適合 (インチ版) 400 - 24,000 Nm

- API610及び671準拠
- 安全クラッチ
- ハブを固定したまま移動可能な中間ハブ
- ボルト/ナットはASME規格及びRoHS適合



新 CEO ステファン・ハーター

ステファン・ハーター氏が今年の2月から新 CEO に任命され、舵を取っています。本誌のインタビューに会社の今後の方針を語っていただきました。

ドライブ：ハーターさん、これまでの経歴についてお聞かせください。

ステファン・ハーター：今日までの経歴で重要な部分は、7年間の経営戦略コンサルティングと、ドライブトレイン技術ビジネスでの取締役事業本部長です。

ドライブ：R+WのCEOを志したきっかけはなんですか。

ステファン・ハーター：R+W は B to B ビジネスであり、流通・販売および生産の両面で国際的な立場に位置付けられています。それにもかかわらず、気軽なコミュニケーションや、お客様や仕入れ先様、そして地域の皆さまとの親密な協力など、R+W は中堅企業の特徴を維持していることが、非常に魅力的だったからです。

ドライブ：経営者としての責任は何だとお考えですか。

ステファン・ハーター：最も優先的に考えていることは、R&W の部署間の連携をさらに強化することです。まずは、生産、物流、購買および設計エンジニアリングに重点を置くつもりです。

ドライブ：R+W に関して、特に興味のある側面はなんですか。

ステファン・ハーター：R+W の社員は、モチベーションが非常に高いことが特徴です。お客様の要求や依頼に対して迅速かつ柔軟な姿勢をできます。同時に、高品質であることがいかに重要であるかを認識しています。したがって、毎日の仕事の中すべてで品質が求められます。

ドライブ：会社の成長のためにどのような戦略と目標を掲げますか？

ステファン・ハーター：R+W は確実に成長への道を歩み続けており、今後も継続させていくつもりです。この目的のために、私たちは精密カップリングのラインナップを完成させ、重工業向けカップリング分野を強化します。



R+W CEOステファン・ハーター



お客様と親密な関係を築くということ

R+W は、NORTEC ハンブルク見本市で 地域レベルでの活動を紹介しました

R+W では、お客様と親密な関係を築くことを特に重要視しています。そのため、同社は全産業界からのビジネスパートナーとの接触を維持し、新しいユーザーにアプローチするために、定期的に見本市での展示をおこなっています。1月には、北ドイツに

おける製造業界のトップや専門家にとって最も重要な、ハンブルク見本市、NORTEC 2016 で展示を行いました。

販売部長のヨルグ・スタングは次のように語っています。「モットーである『初心を忘れず』に従い、会場には小さなブースを構え、地域のユーザーと直接コミュニケーションを取ることに重点を置きました。お客様が R+W の専門家と疑問や問題を共有することができる環境を作り、ブースでは豊富な精密カップリングの品ぞろえを見て頂けるようにしました。もちろん、3D アプリのプレゼンテーションも行いました。

R+W を含め、NORTEC には 16 カ国から 450 社が参加しました。15 回目を迎えた「北ドイツ製造業」に特化した展示会には約 12,000 人が来場しました。4 日間の日程で、最新技術や革新的な製造ソリューション、また、業界で最も注目の集まる 3D プリンタなどの積層造形からインダストリー4.0 まで注目が集まりました。



「地域のユーザーと直接コミュニケーションを取ることに重点を置きました」

あなたの思い通りに-R+W の窓口

R+W 販売部門は昨年、また一歩成長しました。新しいメンバーをご紹介します。

ティム・オーガスティン



昨年 8 月、ティム・オーガスティンは重工業用カップリングのプロジェクト・マネージャーとして R+W の販売部門に配属されました。電話でもメールでも、現場でのフェイス・トゥ・フェイスの打ち合わせでもお客様へをサポートし、開発部門および見積部門と一緒にお客様にぴったりなソリューションを作成します。熟練した金属加工職人であるティムは、上級機械工学管理者の資格を持ち、日々の仕事に専門知識を大いに活用しています。一つとして同じ引き合いがないということは、課題への挑戦であり、刺激でもあると考えています。ティム・オーガスティンは次のように述べます。「お客様ごとに、また製品ごとに要件は異なるため、R+W には 2 日と同じ日はありません」

お問い合わせ

Telephone: +49 9372 9864-43
augustin@rw-kupplungen.de

アンドレア・ボーレンダー



R+W の販売部門は、主に注文入力を担当するアンドレア・ボーレンダーを追加し再び強化されました。熟練した業務管理者のアンドレアは、営業部門重役の訪問レポートを書いており、見積書の作成やカタログの送信など、お客様とのやり取りのフォローをしています。「R+W では学ぶことがたくさんあります。興味深く、責任感が必要なのももちろんのことですが、私が本当に感謝しているのは、こちらの友好的な環境と全社員が大切にされているということです」とアンドレア・ボーレンダーは言います。R+W に入社する前は、長年、金属加工業で働いていました。

お問い合わせ

Telephone: +49 9372 9864-0
bohlender@rw-kupplungen.de

ヴァネッサ・ヨン



ヴァネッサ・ヨンは最近 R+W の仲間に加わったところです。彼女は 2016 年 3 月以来、セールスバックオフィスでお客様を見守っていました。ヴァネッサ・ヨンはクラフト貿易の経験があり、R+W では見積書の発行を担当しています。必要に応じて、お客様からのお問い合わせに対応します。ヴァネッサ・ヨンは入社後の数週間について次のように述べています。「全体的に、この会社に入社してよかったと思っています。製品の範囲が非常に多様なため、導入研修ですべての部門を見て回ったことが本当のためにになりました。その研修のおかげで、すべての製品をある程度深く知ることが出来ました。ここでの作業環境もとても気に入っています」

お問い合わせ

Telephone: +49 9372 9864-74
jung@rw-kupplungen.de

Stay informed and sign up
for our email info service:

www.rw-couplings.com/news/newsletter-subscription.html

Or follow us on Facebook:

 R+W Antriebselemente GmbH

Publisher and editorial office:
R+W Antriebselemente GmbH
Alexander-Wiegand-Straße 8
63911 Klingenberg, Germany
www.rw-kupplungen.de

Editor:
R+W Antriebselemente GmbH
Frank Kronmüller / Jörg Stang
kronmueller@rw-kupplungen.de
stang@rw-kupplungen.de

